

令和7年産 麦作情報 第3号

宮城県亘理農業改良普及センター 令和7年4月11日発行
電話0223(34)1141 FAX0223(34)1143
ホームページ<https://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>



1 大麦の生育状況

地区名	品種	播種時期	播種方式		4月10日 調査				予測	
					草丈 (cm)	茎数 (本／㎡)	幼穂長 (mm)	葉耳間長 (cm)	出穂期 (全茎数の40～ 50%が出穂した日)	開花期 (全茎数の40～ 50%が開花した日)
名取市本郷	シュンライ	11月2日	条播	本年値	34.2	707	29.4	2.3	4月20日頃	4月28日頃
				平年比・差	78%	120%	5.3	—		
名取市下増田	シュンライ	10月23日	散播	本年値	38.3	1,416	20.4	—	4月23日頃	4月30日頃
				平年比・差	88%	183%	−3.3	—		
平均				本年値	36.3	1,061	24.0	2.3	4月22日頃	4月29日頃
				平年比・差	83%	156%	1.0	—		

※出穂期及び開花期の予測は「麦生育予測シートVer.4.0」（名取アメダスデータ）の予測日

- ・茎数は、過剰です。（シュンライで、子実収量 500kg/10a を獲得するための穂数は、およそ 400 本/m²です）
- ・既に、減数分裂期（幼穂長 30mm）に達しているほ場も見られます。生育ステージ予測では出穂期が 4 月 22 日頃、開花期が 4 月 29 日頃と予想され、例年より早い生育となっています。

2 今後の管理（大麦 赤かび病防除）

	4月中・下旬	4月下旬	5月上旬
赤かび病 防除時期	5~7日 ←→	防除 1回目 ←→	7~10日 ←→ 防除 2回目
大麦生育 ステージ	出 穂 期	開 花 始 期 開 花 期	



図 葉耳間長の見方
大麦は、葉耳間長が
+2cm~+4cmで
減数分裂期

- ・赤かび病は、収量や品質を低下させるだけでなく、かび毒（有毒）を生成します。
- ・赤かび病菌の感染は開花期に最も顕著であるため、この時期の防除が最も効果的です。

令和7年春の農作業安全確認運動実施中
(令和7年3月1日から令和7年6月30日まで)
～徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策～